

ノロウイルス（下痢症ウイルス） レファレンスセンター会議

世話人：染谷 雄一

国立健康危機管理研究機構 国立感染症研究所 ウイルス第二部

令和8（2026）年 8月 3日（月） 15:00～



陽性コントロールの配布について

- ノロウイルス

各ブロック担当にご請求ください

(各ブロック担当への配布は検査診断技術研究部 岡本が担当します)

- サポウイルス、ロタウイルス

ウイルス第二部第一室から配布します

novrefctr★nih.go.jp (★=@) にメールで請求してください

メーリングリスト **novrefctr★nih.go.jp** について

★=@

- 各下痢症ウイルス担当者を含む感染研職員メーリングリスト

ウイルス第二部 染谷 雄一、藤井 克樹、林 豪士

検査診断技術研究部 村上 耕介、岡本 貴世子

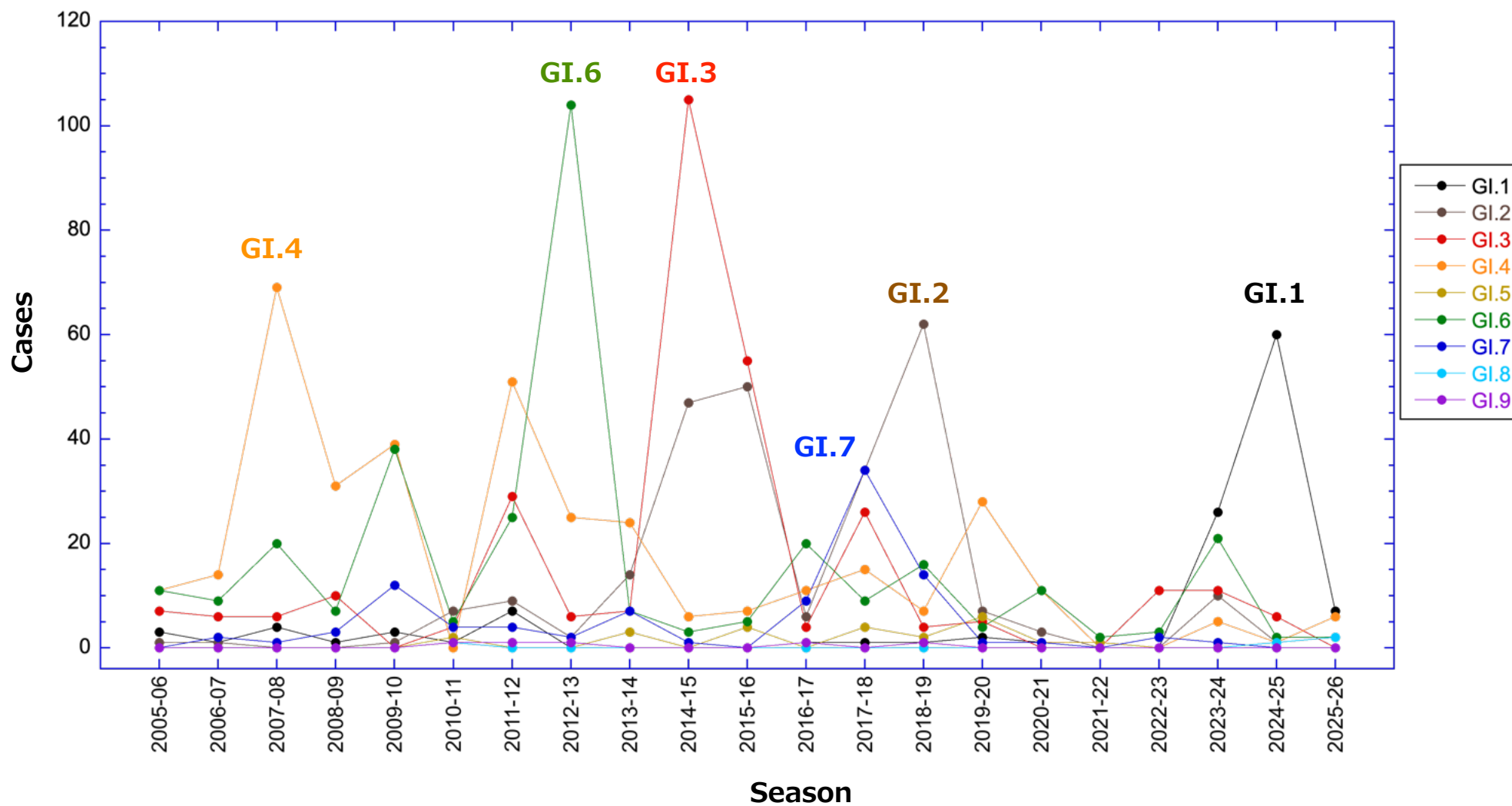
- 下痢症ウイルス検査法に関するご意見やご要望を承ります

◆ **@nih.go.jp** です。感染研職員等の個人のアドレス (@jihs.go.jp) とは異なりますので、ご注意ください。

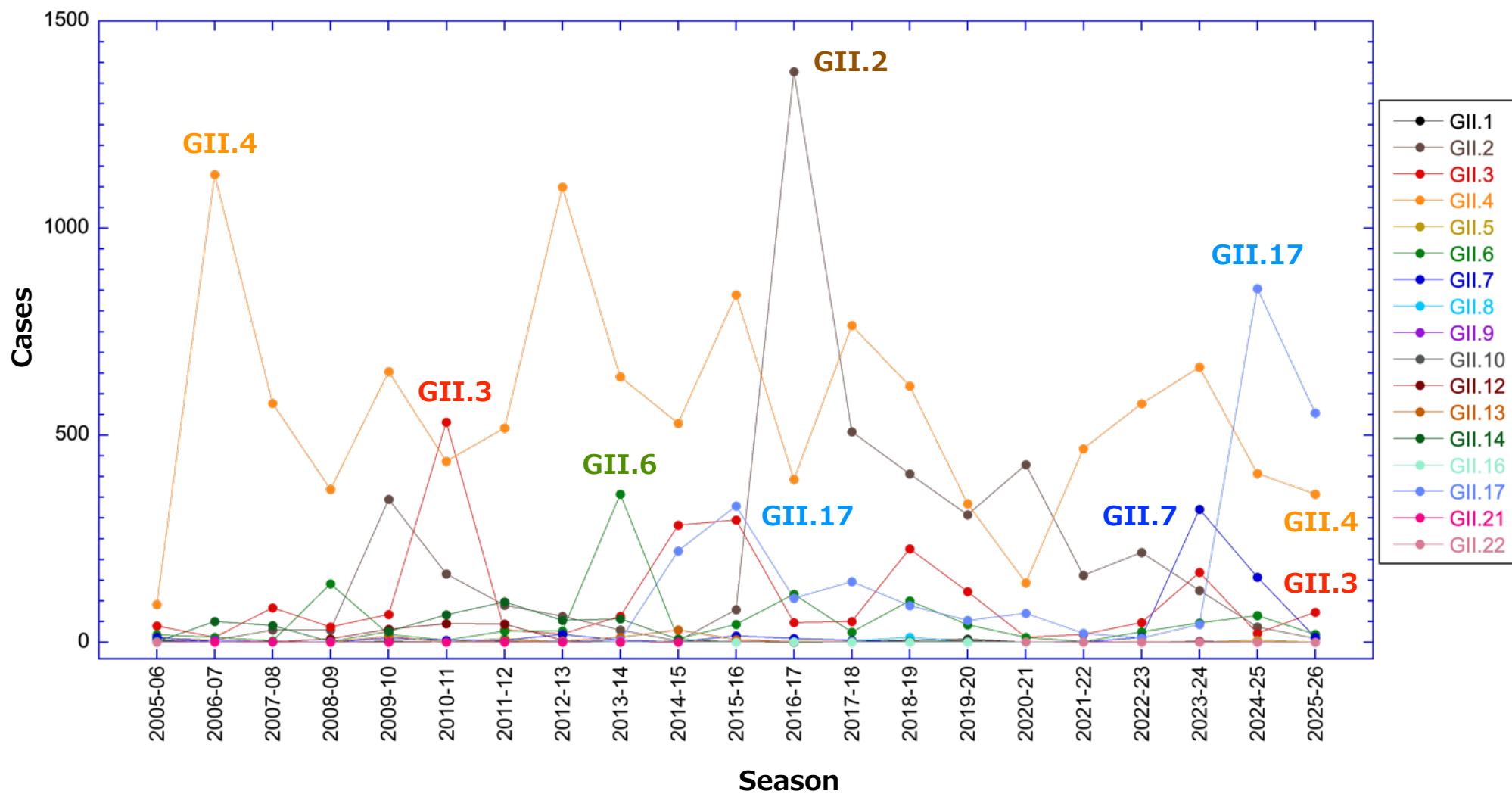
2025/26シーズンの特徴（IASRのデータより）

- ノロウイルスGI：2023/24シーズンからのGI.1の流行が継続している。極めて珍しい。ピークは過ぎた模様。
- ノロウイルスGII：2024/25シーズンはGII.17が最も多く検出され、2014/15シーズン、2015/16シーズン以来の大流行となり、2025/26シーズンも継続している。GII.3がわずかに増加傾向にある。

Genogroup I ノロウイルスの検出状況



Genogroup II ノロウイルスの検出状況



レファレンスセンターの検討事項

- ノロウイルスのOne-stepリアルタイムPCR法
- 広範の下痢症ウイルスのマルチプレックス検出法
- アストロウイルス検出法
- RNAコントロールの検討

地方衛生研究所担当者の皆さま

- 種々の検査法に関するご要望やご意見は **novrefctr★nih.go.jp**（★=@）にお寄せください。
- 引き続き、ノロウイルス（下痢症ウイルス）レファレンスセンター活動にご協力をお願いいたします。
- ノロウイルスレファレンスセンター地区担当者変更の際は、ウイルス第二部 染谷（someya.y★jihs.go.jp）までご一報ください。
- 本日の資料は感染研HPの「病原体検査」ページ（<https://www.niid.jihs.go.jp/content2/laboratory-test/20250321231801.html>）に掲載されます。

令和8年8月3日(月)

ノロウイルスレファレンスセンター(Web開催)

～ノロウイルス～

NESIDへの遺伝子型の登録方法について

国立感染症研究所
感染症危機管理研究センター
ウイルス第二部 併任
村上耕介



再掲

Dual typing法に用いるプライマー

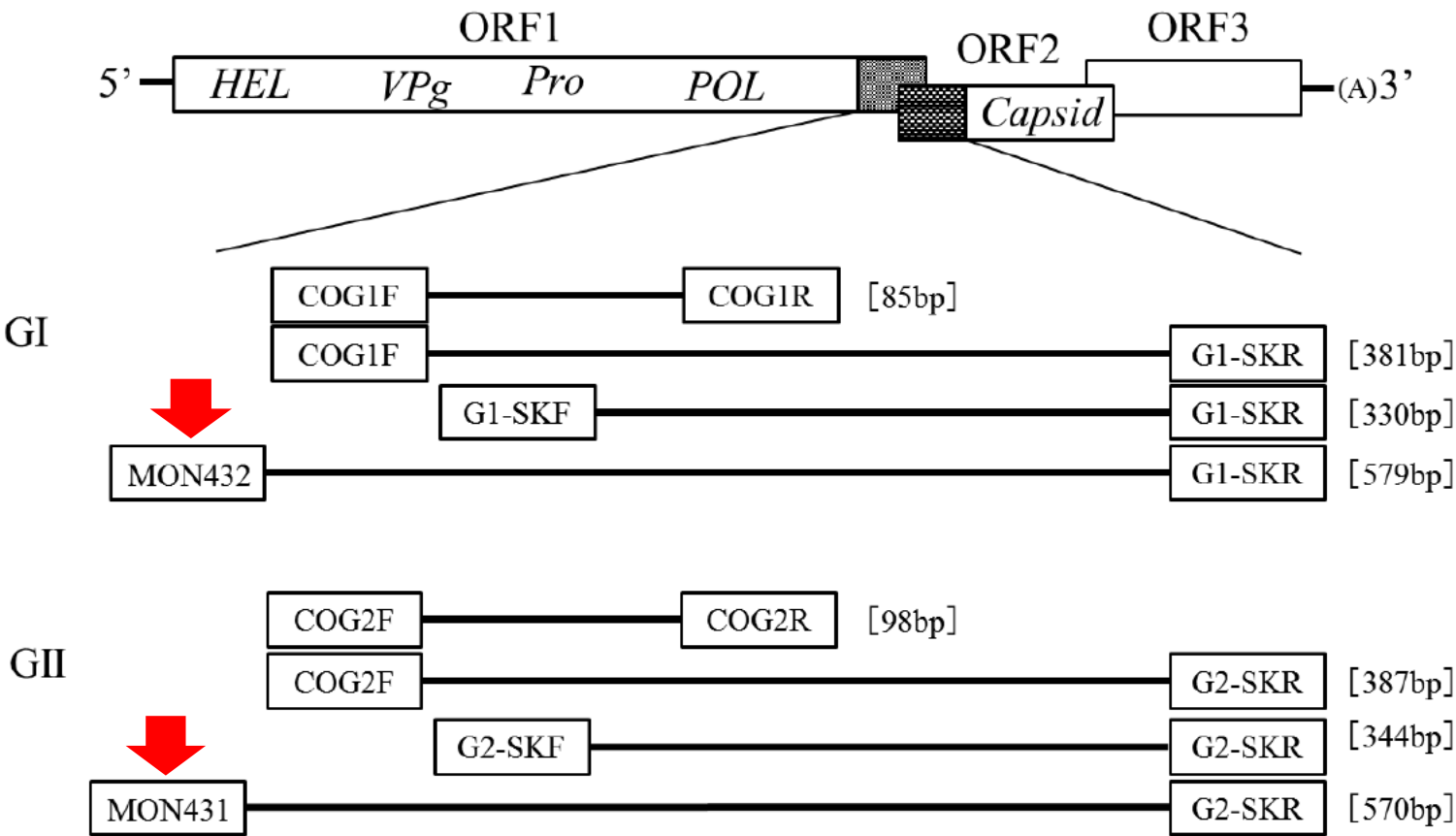


図 2. NoV 検査に使用するプライマーとプローブの位置

再掲 ノロウイルス遺伝子型判定ツール



オランダ国立公衆衛生環境研究所による提供
<https://www.rivm.nl/mpf/typingtool/norovirus/>

National Institute for Public Health
and the Environment
Ministry of Health, Welfare and Sport

Norovirus Typing Tool Version 2.0

[Submit Job](#) [Monitor job \[2000548895\]](#) [How to cite](#) [Introduction](#) [How to use](#) [\(Sub\)typing process](#) [Example sequences](#)

Norovirus Genotyping Tool Results

You may bookmark this page to revisit results of this job (2000548895) later.

Name	Length	Family Genus Genogroup	BLAST score	polymerase	capsid	Report
AB089882 Norovirus OC97007	1045	Caliciviridae Norovirus GII	83.47826	GII.P34 (GII.Ph)	GII.2	Report

Download results: [XML File](#) [Table \(Excel format\)](#) [Table \(CSV format\)](#) [Sequences \(Fasta format\)](#)

Developed by: [RIVM](#) (Harry Vennema, Annelies Kroneman) and [Emweb bvba](#).

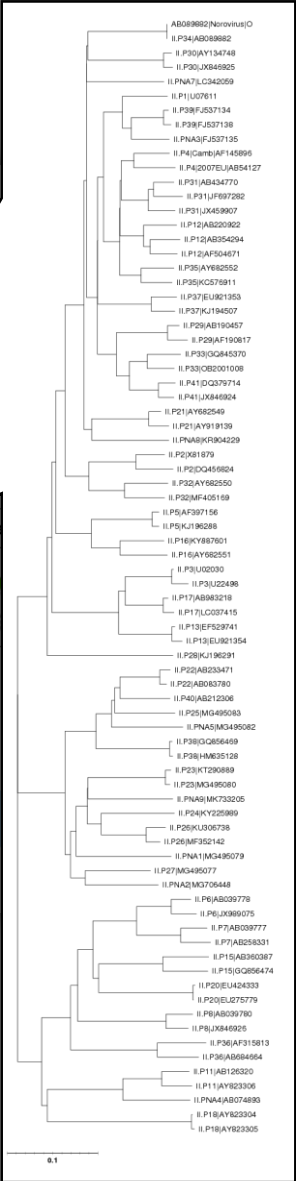
Contact: TBD

C) Or, revisit results from a previous run:

Job-id: [Go!](#)

Developed by: [RIVM](#) (Harry Vennema, Annelies Kroneman) and [Emweb bvba](#).

Contact: TBD



再掲

Dual typing法のNESIDへの反映

Q. Dual typing法により得られた遺伝子型を
NESIDに登録するには？

A. 病原体個票における「型別結果」の
「特記すべき生化学的性状等」をお使いください



再掲

NESIDへの入力方法について (1)

病原体検出情報システム

2024/07/08 13:26:41 BKUI1103
ログインユーザ:新橋 玲子

病原体調査 新規登録 / 編集

登録機関

☒ 地衛研 感染症研究所 ☐ 保健所 ☐ 検査所

検査実施機関

感染症研

報告方式

検査実施機関名

機関名選択

感染症研究所

報告種別

5類定点報告

定点の種類

小児科定点

登録年月日

2024年07月08日

病原体種別

ウイルス

検体提供者番号

99999

検体採取年月日

2024年6月1日

検出病原体有無

☐ 有 ☒ 無

検出病原体

検出病原体選択

Norovirus GII.2 (←GII/2)

検体提供者

型別結果

材料の種類

臨床症状・徴候等

検出方法

疫学的事項

備考

インフルエンザウイルス

カルバペネム耐性腸内細菌目細菌(CRE)

登録

連続登録

一時保存

削除

戻る

型別結果

型別結果選択

MLVA type

MLVA complex

特記すべき生化学的性状等

GII.2[P16]

表記方法は、Chhabra et al, JGV, 2019に従う
例：GI.6[P10]、GII.4 Sydney[P16]
(すべて半角でお願いします)

再掲

NESIDへの入力方法について (2)

病原体個票

Page 1
登録ステータス 未確認

登録機関名 感染症研究所
検査実施機関 感染研
報告種別 5類定点報告
検体提供者番号 99999
検出病原体 型別結果 Norovirus GI.2 (←GI.2)

登録年月日 2024 年 7 月 8 日
報告方式
病原体種別 ウイルス
検体採取年月日 2024 年 6 月 1 日 (第22週)
検出病原体有無

(
(
(
(
(
(

特記すべき生化学的性状等
GI.2[P16]

手探りで進めておりますので、
ご要望等ありましたらどうぞお知らせください。

発病年月日 年 月 日
発生動向報告ID

転帰 不明

材料の種類

☒ 糞便 (←腸内容物、直腸ぬぐい液)
☐ 喀痰・気管吸引液
☐ 咽頭ぬぐい液 (←うがい液、鼻汁、鼻腔ぬぐい液)
☐ 結膜ぬぐい液 (←結膜擦過物、眼脂)
☐ 吐物

☐ 生検、剖検材料【臓器名】
☐ 血液 (全血、血清、血漿)
☐ 髄液
☐ 尿
☐ その他 ()

☐ 穿刺液 (←腹水、胸水、関節液)
☐ 皮膚病巣 (←水疱内容、痂皮、創傷)
☐ 陰部尿道頸管擦過物／分泌物

臨床症状・徴候等 (基礎疾患を除く)

☐ 不詳
☐ 頭痛
☐ 熱性けいれん
☐ 口内炎 (←歯肉炎)

☐ 無症状 (←健康者)
☐ 発熱 (最高体温 _____ °C)
☐ 関節痛、筋肉痛 (←関節炎・筋炎)

☐ ショック症状 (←低血圧、循環不全)
☒ 胃腸炎 (□下痢 (←水様便等) □嘔気、嘔吐) □血便 (←粘血便) □腹痛
☐ 角膜炎 □ 結膜炎 □ 角結膜炎
☐ 髄膜炎 (←頭部硬直) □ 意識障害

NESIDへの入力方法について(3)

Q. GIXをNESIDに登録するには？

(※ GIXは、元々GII.15 (GII/19) として分類されていた遺伝子型)

「Norovirus GII.15 (←GII/19)」
にチェックを入れていただき、
その上で「特記すべき生化学的性状等」に
「GIX」とご入力ください